

平成19年度シラバス

教科名	科目名	履修学年	区分	単位数
地理歴史	世界史A	2年	理型必修	2単位

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	現代に結びつく世界の大きな流れをわが国の歴史と関連付けて理解することで文化の多様性や現代社会の特質を広い視野から考察する。
使用教科書・副教材等	『高等学校 改訂版 世界史A』(第一学習社) 『ランドスケープ世界史図表』(啓隆社)
授業方法・授業形態	教科書・補助教材を用いて、諸地域世界の結合と変容の歴史の課程を解説し、現代社会の問題点について考察する。 図説や史料・ビデオ教材を有効に活用しながら、世界が一体化していく過程を社会・経済・文化などの視点から理解する。
備考	

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画

学期	学習内容	月	学習のねらい	活動の特記事項他
第1学期	東アジア世界 西アジア世界 ヨーロッパ世界 諸地域世界の交流	4月 ↓ 7月	諸地域の文化の形成の過程を各時代の特色を通じて理解すること。	地図を用いた作業やビデオ・DVD視聴などを組み込む。
	【課題・提出物等】 ノート・小テスト			
	【第1学期の評価方法】 各地域の文化圏の特色の理解度をノート・小テスト・定期テストを通じて評価する。			

学期	学習内容	月	学習のねらい	活動の特記事項他
第2学期	アジアの伝統的諸帝国 ヨーロッパの主権国家体制 世界商業の展開 欧米諸国における国民形成	8月 ↓ 12月	アジアの専制国家の皇帝権強化の方策を理解し、領土の拡大の様子を地図上で指摘できるようにすること。 ヨーロッパにおける主権国家の概念を理化学し、そのような国家が形成された過程を理解すること。 産業革命を契機にして世界が一体化した過程を理解すること。	地図を用いた作業やビデオ・DVD視聴などを組み込む。
	【課題・提出物等】 ノート・小テスト			
	【第2学期の評価方法】 アジアの専制国家特色の理解度と近代ヨーロッパの合理的精神の理解度をノート・小テスト・定期テストを通じて評価する。			

学期	学習内容	月	学習のねらい	活動の特記事項他
第 3 学 期	アジア諸国の変容 列強による世界分割 諸民族の抵抗運動 地球世界の成立 世界戦争の展開と民族運動 冷戦期の世界 グローバル化する世界と冷戦の終結 戦争と平和 科学技術と現代文明	1 月 ↓ 3 月	アジアの専制国家の弱体化の過程と列強による分割の特色を理解すること。 二度の世界戦争の背景と戦争の推移を理解すること。それぞれの戦後の世界体制の特色とその問題点を指摘できるようになること。	地図を用いた作業やビデオ・DVD視聴などを組み込む。
	【課題・提出物等】 ノート・小テスト			
	【第3学期の評価方法】 1・2学期をあわせ3学期に学習した内容の理解度を評価する。			

【年間の学習状況の評価方法】

5回の定期考査の結果を中心に、提出物・作業プリント・小テストの状況、授業に対する姿勢などを総合的に評価する。

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	①世界史は地図と仲良くする教科であることを忘れないでほしい。 ②授業に集中すること
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	①授業道具を大切にすること。 ②授業プリントはノートに貼ること。

(2) 評価規準及び評価の観点

基礎的な歴史用語の定着度合い、諸地域の文化形成の過程、一体化する世界の理解の深さを評価の規準とする。

3 担当者からのメッセージ

--